

松江の企業など

出雲市へ義援金

7月豪雨の被災者支援

七月豪雨の被災者支援のため、松江市乃木福富町の小松電機産業と、出雲市の佐田町建設協議会が二十五日、出雲市に義援金を寄託した。

小松電機産業は、自社が開発したマンホールポンプ制御盤「やくも水神」

を出雲市が全国に先駆けて二〇〇〇年に導入したことから「感謝の意も込めて役立ちたい」と、小

松昭夫社長が西尾理弘市長に百万円を手渡した。また、佐田町建設協議会の三原邦充会長らは、



西尾理弘市長に義援金を手渡す
小松昭夫社長(左)＝出雲市今市町、同市役所

加盟する十二社の会費から三十万円を西尾市長に託した。

西尾市長は「大変ありがたい。有効に活用させていただきます」と感謝した。